

# 歯冠用硬質レジンの特性を活かした前装冠の製作

大阪府技 北大阪支部

日技認定講師

藤野 大輔

近年、歯冠用硬質レジンはその簡便性・汎用性から様々な臨床で使用されています。

また、患者のデンタル IO の向上に伴い歯冠用硬質レジン材料の材料進歩もめざましく、今では天然歯にせまる審美的再現性や優れた金属接着性により、硬質レジン前装冠はより高いクオリティで製作できる時代となりました。

しかし一方では、その簡便性を過剰視しすぎ、材料特性を無視した使用法が起因する基本的トラブルも多発しています。

歯冠用硬質レジン材料の特性を最大限に発揮するためには、技工技術の向上は無論ですが、材料特性をよく理解したうえで使用することも大切であると考えます。

今回は、実習会を通じまして、新規材料「ソリデックス ハーデュラ」の特性を活かした築盛テクニックや形態修整のコツ、また、硬質レジン材料の取扱い方の基礎などについてご案内させていただきます。